

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書

**【提出先】** 北海道財務局長

**【提出日】** 平成22年 6 月30日

**【会社名】** 北海電気工事株式会社

**【英訳名】** Hokkai Electrical Construction Company, Incorporated

**【代表者の役職氏名】** 取締役社長 吉 川 照 一

**【本店の所在の場所】** 北海道札幌市白石区菊水 2 条 1 丁目 8 番21号

**【電話番号】** 札幌 011 811 9411(代表)

**【事務連絡者氏名】** 理事法務室長 小 林 立 嗣

**【最寄りの連絡場所】** 北海道札幌市白石区菊水 2 条 1 丁目 8 番21号

**【電話番号】** 札幌 011 811 9411(代表)

**【事務連絡者氏名】** 理事法務室長 小 林 立 嗣

**【縦覧に供する場所】** 証券会員制法人札幌証券取引所  
(北海道札幌市中央区南 1 条西 5 丁目14番地の 1 )  
北海電気工事株式会社東京支社  
(東京都渋谷区本町 4 丁目12番 7 号(泉西新宿ビル 1 F ))

(注) 東京支社は金融商品取引法で定める縦覧場所ではありません  
が、投資家の便宜を図るため備え置くものであります。

## 1【提出理由】

平成22年6月29日開催の第70回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 株主総会が開催された年月日

平成22年6月29日

### (2) 決議事項の内容

#### 第1号議案 剰余金の処分の件

##### 期末配当に関する事項

ア．当社普通株式1株につき金8円 総額154,537,896円

##### イ．効力発生日

平成22年6月30日

##### 別途積立金の積立に関する事項

##### ア．増加する剰余金の項目及びその額

別途積立金 500,000,000円

##### イ．減少する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 500,000,000円

#### 第2号議案 役員賞与支給の件

役員賞与として取締役9名（社外取締役を除く）に対し、総額2,080万円を支給する。

#### 第3号議案 取締役11名選任の件

取締役として、阿部幹司氏、後藤充彦氏、高光美幸氏、仲野孝氏、仲見俊博氏、畠山樹代実氏、水口勲氏、道上隆敏氏、元永修氏、吉川照一氏、吉本浩昌氏を選任する。

#### 第4号議案 監査役2名選任の件

監査役として、小山隆氏、新田義英氏を選任する。

#### 第5号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

退任取締役結城勲氏、吉野禎義氏に対し、当社における一定の基準に従い、相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈することとし、その具体的金額、時期、方法等については、取締役会に一任する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成割合(%)
第1号議案	15,937	0	0	(注) 1	可決 93.70
第2号議案	15,915	22	0	(注) 1	可決 93.57
第3号議案					
阿部 幹司	15,914	23	0	(注) 2	可決 93.56
後藤 充彦	15,914	23	0		可決 93.56
高光 美幸	15,914	23	0		可決 93.56
仲野 孝	15,914	23	0		可決 93.56
仲見 俊博	15,914	23	0		可決 93.56
畠山 樹代実	15,914	23	0		可決 93.56
水口 勲	15,914	23	0		可決 93.56
道上 隆敏	15,914	23	0		可決 93.56
元永 修	15,914	23	0		可決 93.56
吉川 照一	15,914	23	0		可決 93.56
吉本 浩昌	15,914	23	0	可決 93.56	
第4号議案					
小山 隆	15,931	6	0	(注) 2	可決 93.66
新田 義英	15,931	6	0		可決 93.66
第5号議案	15,928	9	0	(注) 1	可決 93.64

(注) 1 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。

2 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの議決権行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上